

## 女川原子力発電所2号機 第8回定期検査 主要機器点検情報(平成18年11月)

設備名	設備区分	実施内容	検査区分	概要
(蒸気タービン設備)				<ul style="list-style-type: none"> <li>復水器インリーク試験の準備段階において、タービンランド蒸気系の運転モードを切替えた際に、補助ボイラーがトリップする事象が発生しました。</li> <li>原因を調査した結果、タービンローカル制御盤のディスプレイ取替工事で、本来必要な回路の一部を削除したことにより、圧力調整弁が蒸気圧力等を制御できなくなり、補助ボイラーがトリップしたことが判明しました。 (詳細については、個別情報No.1参照)</li> </ul>
(計測制御系統設備) 制御棒駆動機構				<ul style="list-style-type: none"> <li>起動前の確認のため「制御棒駆動機構1ノッチ挿入引抜試験」を行なったところ、1本の制御棒において、全挿入であるにもかかわらず、全挿入状態を表す表示がなされないとともに、「制御棒ドリフト」警報が発生しました。</li> <li>原因を調査したところ、当該制御棒の全挿入位置表示用の位置検出スイッチが動作していないことを確認しました。</li> <li>当該位置検出スイッチの取替えを行い、正常に動作することを確認しました。 (詳細については、個別情報No.2参照)</li> </ul>

【設備区分】 : 安全上重要な系統(原子炉圧力バウンダリ、原子炉本体、非常用炉心冷却系等)  
: それ以外の系統

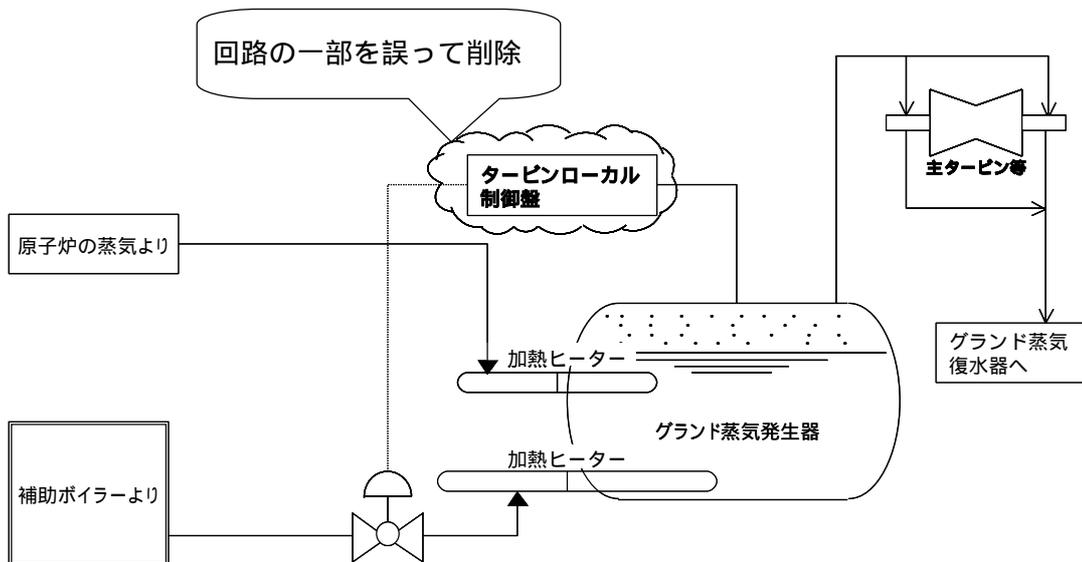
【検査区分】 定: 法令に基づき国または独立行政法人 原子力安全基盤機構が実施する定期検査  
事: 法令に基づき当社が実施する定期事業者検査  
点: 保守管理に基づく点検・補修等

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 1

(平成18年11月分)

号機	2号機	定期検査	第8回定期検査	
件名	タービンローカル制御盤ディスプレイ取替工事に伴う不具合について			
月日	平成18年11月25日(土)	発生	発見	確認
場所	タービン建屋	設備	タービングランド蒸気系	設備区分 それ以外の系統
設備概要	タービングランド蒸気系は、タービン車軸およびタービン主要弁の軸封部に清浄な蒸気を供給し、復水器への空気の流入および放射性ガスを含む蒸気の漏えいを防止することを目的とした設備です。			
所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 復水器インリーク試験の準備段階において、タービングランド蒸気系（以下「TGS系」という。）の運転モードを切替えた際に、補助ボイラーがトリップする事象が発生しました（11月25日）</li> <li>・ 原因を調査した結果、タービンローカル制御盤のディスプレイ取替工事で、本来必要な回路の一部を削除したことにより、圧力調整弁が蒸気圧力等を制御できなくなり、補助ボイラーがトリップしたことが判明しました。</li> <li>・ 類似箇所の調査を実施したところ、TGS系同様に回路の一部が削除されていた箇所を2箇所発見しました（12月1日）</li> <li>・ 発見された当該箇所および類似箇所の計3つの箇所について、削除した回路の一部を追加する処置を実施し、回路が正常に動作することを確認しました（12月3日）</li> </ul>			



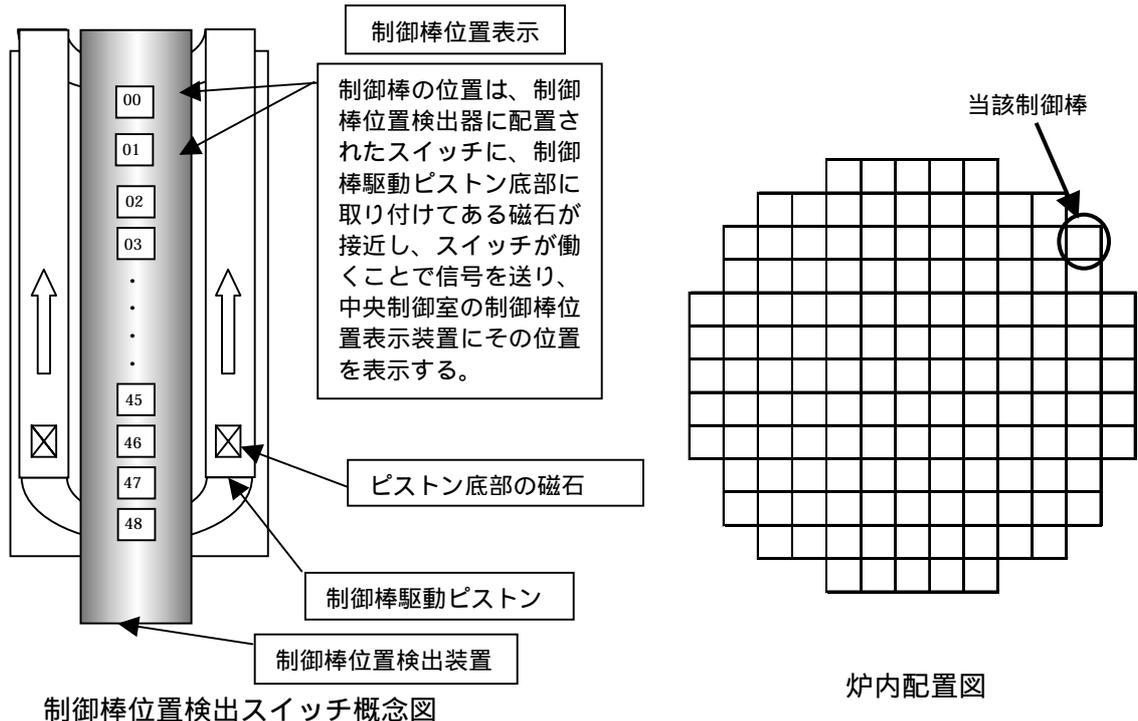
タービングランド蒸気発生器廻り系統概略図

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 2

(平成18年11月分)

号機	2号機	定期検査	第8回定期検査		
件名	制御棒位置検出スイッチ <sup>1</sup> の不良について				
月日	平成18年11月29日(水)	発生	発見	確認	
場所	原子炉建屋	設備	制御棒駆動機構	設備区分	安全上重要なシステム
設備概要	<p>原子炉内にある制御棒は制御棒駆動機構によって挿入、引抜あるいはスクラム動作が行われます。</p> <p>制御棒の挿入位置は、制御棒駆動機構の中にある制御棒位置検出装置に取り付けられているスイッチに制御棒駆動ピストン底部に取り付けてある磁石が接近し、スイッチが働くことで信号を送り、中央制御室の制御棒位置表示装置にその位置を表示します。</p>				
所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起動前の確認のため「制御棒駆動機構1ノッチ挿入引抜試験<sup>2</sup>」を行ったところ、1本の制御棒において、全挿入であるにもかかわらず、全挿入状態を表す表示がなされないとともに、「制御棒ドリフト<sup>3</sup>」警報が発生しました(11月29日)。</li> <li>・ 原因を調査したところ、当該制御棒の全挿入位置表示用の位置検出スイッチが動作していないことを確認しました(11月29日)。</li> <li>・ 当該位置検出スイッチの取替えを行い、正常に動作することを確認しました(11月30日)。</li> </ul> <p>1: 制御棒の挿入位置を検出する装置。                  2: 制御棒全挿入状態から1ノッチ分引抜・挿入をして動作の確認をする試験。                  3: 制御棒駆動機構が所定の位置に保持されていない状態をいう。</p>				



制御棒位置検出スイッチ概念図

炉内配置図